大阪府立刀根山支援学校新聞第９８号　　令和５（２０２３）年７月２０日発行

とねやま

編集・発行
大阪府立刀根山支援学校
本校教育部・訪問教育部
・06-6853-0200
大阪精神医療センター分教室
・072-847-6951
大阪大学医学部附属病院院分教室
・06-6876-5229
関西医大総合医療センター分教室
・06-6995-5215
関西医大附属病院分教室
・072-845-7033
http://www.osaka-c.ed.jp/toneyama-y/

保護者の皆様には日頃からPTA活動にご理解・ご協力をいただきまことにありがとうございます。

この度、本年度のPTA会長をさせていただくことになりました宗戸和幸です。PTAの役員は初めてなので緊張しています。わからないことが多くてご迷惑をおかけするかもしれませんが、皆様のご指導をいただきながら頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。　　**PTA会長　宗戸　和幸**

新型コロナウイルス感染症の位置づけは、これまで、「新型インフルエンザ等感染症（いわゆる２類相当）」としていましたが、令和５年５月８日から「５類感染症」となりました。それに伴い、個人の選択を尊重した自主的な取組みをベースとした対応に変わりました。その様な中、本校は病弱支援学校として、関係の病院と連携しながら、慎重に対応をしてきました。具体的には、病院内では、マスクの着用が義務付けられている限り、教職員についても着用、また、手洗い、消毒、検温といったことも継続しています。これまで通り、少しでも体調に異変が感じられる教員については、自主的に授業の担当を交代するといったことも継続しています。今後とも子どもたちの命を預かる立場として、各病院と密に連携を取り慎重に進めていきたいと思います。

この数年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の蔓延により、様々な対策が迫られる中で、飛躍的にICT化が進みました。オンライン授業やリモート会議も盛んに行われるようになり、人・物・貨幣・情報等が国境を瞬時に越えるグローバル化が進みました。本校でも、Web社会見学、パソコン交流会、リモート職場実習、海外との交流会等、それらを活用した取組みが今年度も数多く計画されています。学習であれ、社会貢献であれ、家庭と病院と学校が一体となり、子どもたちを見守り育て上げる環境を整えた学校であるために、教職員が知恵を振り絞り、今後とも取り組んでいきたいと思っております。そして、この学校で学びゆく児童・生徒たちが充実感と達成感を味わって胸を張って地域の学校に戻っていってくれることを願っています。保護者の皆様、地域の皆様、関係諸機関の皆様方には、ご支援とご理解を頂戴し、誠にありがとうございます。今年度も、充実した学校教育活動が実施できますよう、お力添えをお願い致します。

校長　髙河原　健

新型コロナ感染症も５類に修正され、社会は徐々に以前の生活へ戻りつつありますが、病院内はまだまだ面会制限が厳しい状態が続いています。早く制限が緩和されて、制限なく家族や友人等の面会ができるようになってもらいたいです。オンライン授業やオンライン会議など、ICT機器の進歩により離れていても相手の顔を見ながら会話ができるようになり、私の子どものころではSF漫画の世界が現実となっている事には感心しています。でも、やっぱり実際に会って話をするのが一番ですね。元気をもらえる気がします。

児童生徒の皆さんが頑張っている姿を見て、私も元気をもらっています。今年もよろしくお願いします。

教頭　髙原　浩徳

今年度より大阪府立刀根山支援学校の教頭として勤務しております。どうぞよろしくお願いいたします。昨年度までは、大阪府教育センターで勤務しておりました。久しぶりの府立学校での勤務となり、緊張と不安でドキドキしながらも、本校・訪問や各分教室で活動する子どもたちのようすに、日々ほっこりすることができています。今年度も本校の学校教育活動へのご理解・ご協力をいただきますようお願いいたします。

教頭　笠岡　一行

本校訪問教育部

☆☆芸術鑑賞会☆☆

５月 11 日（木）に、本校の多目的ホールにて芸術鑑賞会を行いました。今回の芸術鑑賞会は、日本センチュリー交響楽団に所属されているオーボエ奏者の川人大地様、クラリネット奏者の吉岡奏絵様、ファゴット奏者の安井悠陽様の ３ 名の方によるアンサンブルの演奏を鑑賞しました。本校の生徒は会場で、そして訪問教育部や他の分教室の児童生徒はオンラインでの参加でした。ワルツィングキャット、アイ・ガット・リズムなどの曲の演奏や、それぞれの方が演奏されている楽器の紹介もあり、普段はなかなか聞くことができないお話も聞かせていただくことができました。木管楽器の音色に包まれた、とても温かい時間になりました。

☆☆体育祭☆☆

６月３日（土）に、本校の多目的ホールにて体育祭を行いました。今回の体育祭は「FLICK　the FLINT～炎ノ体育祭～」というテーマで行いました。午前中は聖火ランナーが登場するオープニングセレモニーから始まり、その後「陸上スラローム」「ブレイクパネル～炎～」「フロアアーチェリー」「プレッシャーボール」「ボウリング」「スロープバスケット」などのスポーツを各ブースに分かれて行いました。どれも車いすに乗ったままでできる競技で、今年度生徒が考案した競技もありました。

午後は、生徒が考案した「刀根山式モルック」をしました。会場にいる人を「レッドドラゴンチーム」「ブルードラゴンチーム」「イエロードラゴンチーム」に分け、２試合行いました。本校の生徒はレッドドラゴンチームでした。試合は白熱し一進一退の攻防が続きましたが、本校生徒のスーパーショットもあり、レッドドラゴンチームの優勝が決まりました。高校３年生ということもあり、有終の美を飾れたのではないでしょうか。

❀愛仁会　リハビリテーション病院❀

４ 月から大阪府立刀根山支援学校本校訪問教育部に在籍している新１年生の「入学を祝う会」が愛仁会リハビリテーション病院でありました。保護者、主治医の先生、そして校長先生から心温まるお祝いの言葉をたくさんいただきました。

終始、笑顔あふれる和やかな会となりました。

☆ボバース記念病院☆

ボバース記念病院では、AM・PM 共、授業の間に“みんなの会”という会を行っています。日付を確認したり、みんなの会の歌を歌ったり、お互いに質問をしあったりと、みんなが笑顔になる、とても楽しい時間です。

PTA からのお知らせ

今年度の PTA 役員は次の通りです。
◎会長　〇〇　〇〇（本校・訪問教育部保護者）
◎書記　〇〇　〇〇（滝井分教室　教職員）
　　〇〇　〇〇（精神分教室　教職員）
◎会計　〇〇　〇〇（事務長）
　　〇〇　〇〇（枚方分教室　教職員）
◎会計監査　〇〇　〇〇（本校・訪問教育部　教職員）
　　〇〇　〇〇（阪大分教室　教職員）

各学各分教室の教員は以下の通りです。
◎本校訪問教育部　〇〇　〇〇
◎大阪精神医療センター　〇〇　〇〇
◎大阪大学医学部附属病院分教室　〇〇　〇〇
◎関西医大総合医療滝井分教室　〇〇　〇〇
◎関西医大附属病院枚方分教室　〇〇　〇〇
１年間、よろしくお願いいたします。

大阪精神医療センター分教室
（　精神　）

☆わになるガーデン☆

本年度より、わになるガーデン（植物栽培交流）を行っています。他の分教室で用意してた種やポップを、精神分教室のプランタで栽培しています。

技術家庭科の授業の中で水やりを行ったり、６年生が雑草抜きや観察の記録を担当し、成長の様子を他の分教室の児童生徒にもわかるように記録しています。

精神分教室の生徒も同様にポップを作ったり、好きな植物を栽培しています。校舎のまわりに季節の野菜や植物が生っていくのが楽しみです。

☆運動会☆

５月に行われる予定だった運動会はあいにくの雨で中止となってしまいましたが、体育の授業内で競技のみ実施しました。今年度のスローガンは、児童生徒全員でアイデアを出し合い「みんなで協力してガチンコ勝負！笑ってがんばれ！わになるパワー！！」に決定しました。

朝学習や総合などの時間を使って、スローガンを制作し、分教室の壁面に飾ってあります。児童生徒一人ひとりの個性あふれる作品となりとても華やかになりました。

大阪大学医学部附属病院分教室
（　阪大　）

☆看護の日の作品展示がありました☆

５月９日(火)～１２日(金)まで、看護の日のための作品展示が一階のロビーにて開催されました。黄色の花紙をまるめて「タンポポ」をつくったり、赤と青の折り紙で「鯉のぼり」を折ったりして、子どもたちの思い思いの作品ができました。日ごろお世話になっている看護師さんたちや病院スタッフの方たちも見に来てくださっていました。

☆T-NET(国際学習)がありました☆

６月９日（金）に T-NET があり、今年度より新しい講師の先生が来られました。ケニア出身のAnn(アン)先生です。小学部では、「色あて Bingo ゲーム」、中学部では「３択クイズ」を英語で質問しながらオンラインで学習しました。ケニアの民族衣装や食べ物、歌も紹介してくださり、異文化にたくさん触れることができました☆☆

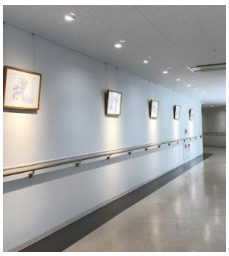
☆小学部「朝のひとこま」☆

小学部での朝のひとこまを紹介します。小学部の教室に貼る季節の飾りを作りました。折り染めした和紙を、あじさいの花びらにかたどり、それを重ねるようにして、花を作っていきました。壁に飾りつけると、満開のあじさいが梅雨の季節を感じさせてくれます。

関西医科大学総合医療センター分教室
（ 滝井 ）

☼分教室の最近の様子☼

滝井分教室のある関西医科大学総合医療センターには、ホスピタルガーデンがあります。日頃は各教科の授業を教室で取り組んでいますが、自立活動の時間などに外に出て散歩を楽しむこともあります。授業内ホスピタルガーデンのおすすめポイントの写真を撮りました。季節の花が咲き、池には鯉や亀がいます。雨の日には、名所の写真や絵が飾ってある廊下を歩くのもお気に入りです。



また、小学生と中学生合同でゲームをすることもあります。今の一番人気は「UNO　Flip！」。このUNO は裏返すとハードモードになるというもの。いつ、どこで裏返るかわからないので、最後まで誰が勝つか読めず、いつも盛り上がります。

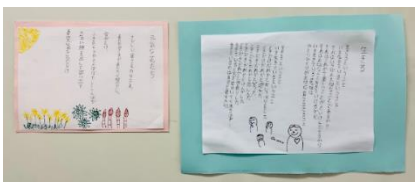
☼テストがんばっています☼

中学生は、それぞれ地元校のテストを受けています。

☼作　品　紹　介☼

美術で作った作品は、オリジナルキャラクターの切り絵です。ン３４絵ｗ

国語で作った作品は、教科書で習った詩と、詩から思い浮かべた絵を描いたものです。



関西医科大学附属病院分教室
（ 枚方 ）

枚方分教室には、教室の近くに大きな掲示板があります。掲示板には、その月の行事や、季節にあわせた壁面を掲示しています。今年度は自立活動の時間に、児童生徒と一緒に掲示物を作っています。４月は桜、５月はこいのぼり、６月は梅雨、７月は七夕をテーマに作成しました。自分たちでアイデアを出しながら、制作しています。うさぎや、ぶたの壁面を制作しているときに「次はパンダを作ってみたい」と自分たちでアイデアを出しあっていました。

「いんないがっきゅう」の大きな見出しも、児童生徒と一緒に作りました。粘土を使い制作しました。製作中は一人ひとりが、「虫」や「くま」など自分の好きなものや既存の掲示物からデザインを考え、思いをもって取り組んでいました。

完成した作品が掲示されていることを喜んでいる姿も印象的でした。

児童生徒と一緒に作った壁面や、掲示物を通して、「こんな作品を授業で作ったよ。」と、家族に伝えたり、「掲示板の壁面新しくなりましたね。」と医療関係者の方が伝えてくださったりと、コミュニケーションの一つになっています。また、天気や気温の変化がなく、季節を感じることが難しい病棟内で、少しでも季節を感じることができたらなと思っています。